

参考値（令和５年度実績データの追記）

第三 目標・施策の進捗状況等

一 住民の健康の保持の推進に関する目標及び施策の進捗状況

1 特定健康診査・特定保健指導並びにメタボリックシンドローム該当者及び予備群

（１）特定健康診査・特定保健指導並びにメタボリックシンドロームの該当者及び予備群者の現状

ア 特定健康診査の実施率

表 6 特定健康診査の実施状況（静岡県）

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率
平成 30 年度	1, 591, 924	900, 941	56. 6%
令和元年度	1, 587, 434	916, 822	57. 8%
令和 2 年度	1, 594, 844	898, 824	56. 4%
令和 3 年度	1, 580, 618	929, 259	58. 8%
令和 4 年度	1, 544, 424	914, 757	59. 2%
参考：令和 5 年度	1, 548, 967	947, 605	61. 2%

出典：レセプト情報・特定健診等情報データ

イ 特定保健指導の実施率

表 10 特定保健指導の実施状況（静岡県）

	対象者数	終了者数	特定保健指導実施率
平成 30 年度	140, 194	34, 825	24. 8%
令和元年度	144, 715	36, 493	25. 2%
令和 2 年度	147, 548	38, 354	26. 0%
令和 3 年度	148, 017	38, 449	26. 0%
令和 4 年度	145, 740	40, 120	27. 5%
参考：令和 5 年度	147, 387	41, 935	28. 5%

出典：レセプト情報・特定健診等情報データ

ウ メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少率

表 14 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率（平成 20 年度比）（静岡県）

	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率
平成 30 年度	16. 5%
令和元年度	15. 2%
令和 2 年度	12. 3%
令和 3 年度	14. 5%
令和 4 年度	14. 7%
参考：令和 5 年度	16. 1%

出典：レセプト情報・特定保健指導等情報データ

二 医療の効率的な提供の推進に関する目標及び施策の進捗状況

1 後発医薬品の使用促進

(1) 後発医薬品の使用促進の考え方

表 18 後発医薬品の使用割合

	後発医薬品の使用割合
平成 30 年度	76.3%
令和元年度	78.9%
令和 2 年度	80.7%
令和 3 年度	80.6%
令和 4 年度	82.0%
参考：令和 5 年度	83.6%

出典：レセプト情報・特定健診等情報データ

第四 医療費推計と実績の比較・分析

表 19 医療費推計と実績の差異（静岡県）

平成 29 年度の医療費（足下値）			
	推計（第 3 期計画策定時の推計）	①	1 兆 580 億円
	実績（28 年度実績等をもとに国で算出した推計値）	②	1 兆 513 億円
令和 4 年度の医療費			
	推計：適正化前（第 3 期計画策定時の推計）	③	1 兆 2, 192 億円
	：適正化後（ ” ）	④	1 兆 1, 912 億円
	：適正化後の補正值（※） ④×（②÷①）	④’	1 兆 1, 837 億円
	実績：3 年度実績等をもとに国で算出した見込み	⑤	1 兆 1, 617 億円
	（参考）実績：5 年度実績	⑥	1 兆 3, 023 億円
令和 4 年度の推計と実績の差異			
	推計（補正前）と実績の差異	⑤－④	▲295 億円
	推計（補正後）と実績の差異	⑤－④’	▲219 億円
	（参考）推計（補正前）と 5 年度実績の差異	⑥－④	1, 111 億円
	（参考）推計（補正後）と 5 年度実績の差異	⑥－④’	1, 186 億円

出典：厚生労働省提供データ

（注）四捨五入しているため、差異と各項目の差は一致しないことがある。

（※）平成 29 年度の医療費（足下値）について推計と実績とで差異が生じたことを踏まえ、平成 29 年度の実績をベースとして令和 4 年度の適正化後の推計値を補正したもの。